

平成30年9月27日(木)

会津大、福島大、福島県立医科大との懇談会

9月18日(火)に会津大学と、本日午前中に福島大学、午後から福島県立医科大学と校長協会との懇談会が開催されます。

主に、来年度の入学試験に関する重要事項の確認です。

- (1) 平成31年度大学入試の概要と、30年度の入試結果について
- (2) 各大学への要望、質問事項への回答
- (3) 福島大学については各学類ごとに分かれて懇談

で開催される場所ですが、様々な情報については、進路指導部や学年と共有して受験生の皆さんに伝えていきたいと思っています。

更に、喫緊の概要として特に大切なこととしてあるのは、32年度末入試からの制度改革です。

今明らかになっているのは、国語と数学の筆記試験の導入(国語は80分から100分へ、数学Iは60分から70分へ受験時間も変わります)と、英語資格試験(英語の4技能の資格を32年度の4月当初から2回受験し、そのよい方の結果を生かすが、大学ごとに取り扱いが変わる)の導入です。

今の一年生からこの受験制度になるのですが、二年生が浪人すると、いやが応にもこの制度に変わる中で受験体制そのものを構築し直さなければなりません。

新しい制度改革に向けた各個別の大学の方針を確認して参りますが、情報を早く取り入れ、受験体制を考えていかねば成りません。

ただし、知識を手に入れ知識を生かす方法を身につけるといった本質が変わるわけではありませんので、磐城高校としての学びの本質は、変わりません。

できるだけ早期に生徒の皆さんに情報をお知らせして行きます。

よろしくお願いします。